

市民アンケート自由記載欄について

市民アンケートをご回答いただいた 1,237 名の中から、自由記載欄にお寄せいただきました 442 件の貴重な意見について、下記のとおり集計・分析しました。アンケートにご協力いただきました皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

1. 回答者属性

今回の市民アンケートにおける「自由記載」の回答総数は 442 件でした。回答者の属性は以下の表のとおりです。

●地域別・性別・年代別 回答者数と構成比

地域	性別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年代無回答	地域計	構成比 (%)
水沢	男性	3	7	4	16	17	11	14	12	0	84	19.0
	女性	2	10	19	22	10	18	10	14	0	105	23.9
	無回答	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.2
江刺	男性	0	2	3	5	5	6	4	4	0	29	6.6
	女性	1	5	2	18	6	4	9	1	0	46	10.4
	無回答	0	1	1	0	1	0	0	0	9	12	2.7
前沢	男性	0	1	1	3	3	2	1	2	0	13	2.9
	女性	0	3	4	5	1	3	6	1	0	23	5.2
胆沢	男性	1	1	1	5	1	4	6	4	0	23	5.2
	女性	2	0	3	1	3	6	1	4	0	20	4.5
	無回答	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.2
衣川	男性	0	1	0	2	0	1	1	2	0	7	1.6
	女性	0	0	2	0	1	2	2	6	0	13	2.9
地域・性別無回答		0	0	0	0	0	0	0	0	65	65	14.7
年代計		9	31	41	77	48	57	55	50	74	442	100
構成比 (%)		2.0	7.0	9.3	17.5	10.9	12.9	12.4	11.3	16.7	100	

2. 意見内容の分析

いただいたご意見を分野（内容）ごとに分類して集計しました。分野別の件数と主な意見は以下のとおりです。なお、自由記載欄の回答総数は 442 件でしたが、内容が分野にまたがる意見や 1 人で複数の意見をいただいておりますので、回答総数と分野別意見総数は一致しません。

(1) 分野別意見件数

分 野	件 数	構成比 (%)
【健康・福祉】	221	26.5
【産業振興】	205	24.6
【都市基盤整備】	128	15.3
【環境】	94	11.3
【教育・スポーツ・文化】	52	6.1
【その他】	135	16.2
分野別意見総数	835	100

(2) 全体の総括

今回の市民アンケートの自由記載欄では、市民の皆様の奥州市に対する多様な思いが浮き彫りになりました。特に、「産科・小児科不足」「中心市街地の衰退」「若者向けの魅力不足と雇用問題」の 3 点は、多くの市民が共通して指摘される課題であることが明確になりました。これらの課題は相互に関連しあっており、若者・子育て世代の市外流出を招き、市の活力低下につながっているとの危機感が広く共有されています。一方で、大谷翔平選手や豊かな自然、歴史文化といった市の魅力（資源）を再認識し、その活用を期待する前向きな声も多数寄せられました。

全体として、市民は現状に強い危機感を持ちつつも、故郷である奥州市の未来を諦めているわけではなく、「安心して子どもを産み育て、若者が希望を持って働き、住み続けたいと思えるまち」への変革を強く望んでいることが伺えます。

(3) 各分野の総括と主な意見の内容

主な意見は抜粋となります。

●【健康・福祉】分野・・・221 件

<総括>

全分野の中で最も多くの意見が寄せられました。特に「産科・小児科の不足」は、地域・年代・性別を問わず、多くの市民が最重要課題であるとして指摘しています。産科・小児科の不足が、若者世代の流出や人口減少に直結しているとの声が多数ありました。ほかには、子育て支援策の拡充や、高齢者福祉、介護体制の充実を求める意見も多く見られました。

<主なご意見>

・産科医療と子育て支援の充実化を望みます。他市に比べて不足しており、奥州市を出て行

く人も多くいると実感している。(水沢・女性・20代)

・分娩施設がなく近隣市へ通う妊婦の不安が大きい。市内で安全に出産できる体制を早急に整備してほしい(水沢・30代・女性)

・産科、小児科がなければ人口を増やすことは出来ません。その確保をお願いします。(水沢・女性・30代)

・妊娠から出産までの支援を手厚く、子連れでも行きやすい場所が増えればいいと思う。(江刺・女性・20代)

・産科がないのは仕方ないし、その分産後ケアなど充実していると思う。子供の体調不良時に受診できる病院が少ない、子育てするのにとても苦勞している。(水沢・女性・30代)

・子供の室内遊び施設は早急に欲しい。雪の日、雨の日の室内で遊べるところがない。(前沢・女性・20代)

・在宅介護ではなく、誰でも入りやすい施設が増えてほしい。(江刺・女性・60代)

・高齢化に伴う柔軟な対応をしてくれる老人ホーム介護員の給料増をお願いし、老後を安心して過ごせるようにしてもらいたい。(前沢・男性・50代)

・若者の定住の為に、医療、特に産婦人科がないことが不安、働く職場の確保、子育て支援。(胆沢・女性・60代)

●【産業振興】・・・205件

<総括>

【健康・福祉】分野に次いで多くの意見がありました。特に水沢駅周辺の商店街やメイプルなど「中心市街地の衰退」に対する懸念と、活性化への強い要望が目立ちます。若者向けの商業施設や娯楽施設が不足しており、市外へ消費が流出している現状を指摘する声が多数寄せられました。企業の誘致による雇用創出や、大谷翔平選手の観光資源としての活用や「おうしゅうたろう」によるシティプロモーションなどを期待する意見も多く見られました。

農林業は、担い手不足と高齢化の進行による農業経営の厳しさ、それによる耕作放棄地や休耕田の増加など強い危機感が多数寄せられました。単に荒廃を防ぐだけでなく、太陽光パネルへの転用といった安易な解決策には批判的であり、農業が将来にわたって持続可能な産業となるためのより本質的な対策が求められています。

<主なご意見>

・水沢駅周辺のシャッター街を活性化して欲しい。特にメイプルも活用してほしい。(水沢・男性・10代)

・ショッピングモールなどの商業施設があれば、訪れたいと思う人が増える。(水沢・男性・20代)

・目玉となるような商業施設か娯楽施設の誘致が必要。週末奥州市以外で過ごすことが多い。(前沢・女性・30代)

・今後の地域を担う若者が流出しないためには、働く場所を増やすことや、若者向けのお店などを誘致することが大切だと思います。(衣川・男性・20代)

・工業団地に他所から働きに来ている人々が、奥州市に定着してくれるような魅力あるまち

づくりを目指してほしい。(江刺・男性・50代)

・奥州市は農業が主の様に思います。生活力が充実する事を切に願います。(衣川・女性・80代以上)

・農業をやる上で獣害の対策、農薬、肥料、資材の高騰を考えてもらわないと、ますます離農が増える。地域の共同作業も高齢化が進み、出来ない人が増えている。(江刺・女性・50代)

・農業の維持・発展に向けて日本人の労働を増やす対策を考えていただきたい。太陽光パネルをこれ以上増やさないでほしい。(江刺・女性・30代)

・年代問わずより住みやすく、楽しい活気のある地域にして欲しい。広大な土地を活かして娯楽施設を作ったり、市外からも人が集まるような魅力溢れる施設や活動をして欲しい。(胆沢・女性・10代)

●【都市基盤整備】・・・128件

<総括>

公共交通機関の利便性向上に関する意見が多く、特にバス路線の拡充や運行本数の増加、鉄道駅での IC カード対応などが求められています。また、老朽化した道路・公園の整備など、市民生活に直結するインフラに関する具体的な要望が寄せられました。

<主なご意見>

・水沢駅で Suica を使えるようにして欲しい。(水沢・男性・10代)

・土日の催しに出かけたくてもバスがなく行けない。市内の行事には1往復でもよいから運行していただきたい。(江刺・女性・70代)

・基本的に道路整備の拡充をして渋滞対策及び過疎地でも見通しが良く走りやすい道路を作るべき。(江刺・男性・50代)

・免許返納した高齢者の為に、安価な予約制の乗り合いタクシーのようなものがあればいいと思う。(水沢・男性・80代以上)

・子ども・高齢者がゆっくり、のんびり散歩できる公園が欲しい。(水沢・女性・50代)

●【環境】・・・94件

<総括>

クマをはじめとする害獣対策への要望が最も多く、市民の安全確保を求める声が聞かれました。また、空き家問題についても多くの指摘があり、景観や治安の悪化を懸念し、行政による活用や対策を求める意見が見られました。その他、道路脇の除草やごみのポイ捨てなど、身近な生活環境の美化に関する意見も寄せられています。

<主なご意見>

・害虫、害獣駆除を頑張って欲しい。特に子供が多いところや人が集まるところは気にして欲しい。(水沢・男性・10代)

・空き家が目立つようになってきました。市と建設会社が提携して、空き家をリノベーションして安く販売するなどして活用できないか。(水沢・男性・40代)

- ・熊の出没が多い中、通学路・歩道に草木がうっそうと生えており危険。(水沢・女性・50代)
- ・防犯体制や道路交通状況の安全を確保してほしい。(江刺・女性・30代)

●【教育・スポーツ・文化】・・・52件

<総括>

図書館の機能拡充（カフェ併設、キッズスペース整備など）や、スポーツ施設の整備・活用に関する意見がありました。また、子どもたちが質の高い教育を受け、心豊かに成長できる環境を求める声が数多く寄せられました。具体的には、教員の増員やサポート、給食の充実、教育レベルの向上など、教育の根幹に関わる内容が指摘されています。

<主なご意見>

- ・図書館が何十年も変わっていない。カフェの併設や親子で読み聞かせできるスペース、キッズスペースの整備を望む。(水沢・女性・10代)
- ・若い世代や子どもたちがずっと奥州市に住みたいと思えるような教育や賑わいを取り戻す市街地づくりに力を入れていただきたい。(水沢・女性・20代)
- ・将来を担う子供たちが、元気よく生きられるような環境を整備してほしい。(江刺・男性・80代以上)

●【その他】・・・135件

<総括>

市政運営全般に対する期待や、市民と行政の連携に関する意見など、幅広い内容が含まれています。特に、住民参加の機会拡充を求める声が見られました。また、合併後の旧市町村間の格差や一体感の醸成に関する課題、増加する外国人住民との共生についての意見など、多岐にわたる提言が寄せられました。

<主なご意見>

- ・誰もが住みたくなくなるような街になるよう積極的に市民の声を聞く機会を増やして欲しい。(水沢・男性・20代)
- ・合併前の市町村単位にとらわれているように感じる。旧市町村の枠に囚われない奥州市としてのまちづくりをして欲しい。(水沢・女性・40代)
- ・市長が代わってから、広報誌が見やすく、分かりやすくなった。(江刺・男性・40代)
- ・人口減少は止められない状況であり、市単独でのまちづくりには限界がある。当面は人口減少の逡減率をゆるやかに抑えつつ、長期的には周辺市町村との連携を強化してコンパクトシティを実現してほしい。(前沢・男性・60代)
- ・海外の居住者が増えているので、雇用者主導で日本のルールを教えてあげたらいいと思う。近い未来トラブルが起きると思う。(江刺・女性・40代)
- ・若者が地元に残りたいと思うまちにしてほしい。(胆沢・男性・40代)

3. 今後の方向性

奥州市は、これらの市民の皆様からの貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の市政運営における重要な指針としてまいります。各分野で示された課題に対し、具体的な施策の検討・実施を進めるとともに、市民の皆様との対話の機会をさらに増やし、ともに奥州市の明るい未来を創造していくことを目指します。